

科目	単位	時間	履修学年	講師名
病態治療各論V	1	30	1	
ねらい	人体の機能を基本とし、骨・運動器、アレルギー、膠原病、感染症疾患の主要症状、病態及び関連した検査治療について学ぶ。			
回数	授業内容			授業方法
1回目	【骨・運動器】（19時間） 1. 総論、病態生理			講義
2回目	2. 総論、外傷、骨折、脱臼			講義
3回目	3. 神経、筋、腱・靭帯などの損傷			講義
4回目	4. 骨腫瘍			講義
1回目	5. 上肢及および上肢帯の疾患			講義
2回目	6. 下肢および下肢帯の疾患			講義
1回目	7. 脊椎の疾患			講義
2回目	8. 先天性疾患、代謝性疾患			講義
3回目	9. 炎症性疾患			講義
3.5回目 (45分)	10. ロコモティブシンドローム			講義
1回目	【アレルギー・膠原病】（10時間）			講義
2回目	1. 検査と治療・アレルギー疾患			講義
3回目	2. アレルギー疾患			講義
4回目	3. 膠原病総論			講義
5回目	4. 膠原病各論(疾患)・感染症総論			講義
15回目(45分)	5. 感染症各論(疾患)			講義
	終講試験			試験
教科書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ (医学書院) 成人看護学⑩運動器 成人看護学⑪ アレルギー・膠原病 感染症			
評価方法	筆記試験 (1時間 [45分間] 100点)			
備考				